

愛媛県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

- ・日時：令和2年4月1日（水）9：00～
- ・場所：県庁本館ドーム会議室

○副本部長（八矢副知事）

ただ今から、愛媛県新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催いたします。初めに、本部長である知事からあいさつをお願いします。

○本部長（知事）

まず、昨日報告した県内初の集団感染事例について、昨日までに陰性が確認された11名に加えて、残りの2名の検査結果が陰性であったことについて、先ほど、臨時の記者会見を行いました。

本県で陽性が確認された方の濃厚接触者については、順次検査を実施しておりますが、現時点で県内で発生している感染事例は、いずれも、首都圏や海外からの感染が強く疑われる事例であり、感染源の特定ができない感染者が多発している状況ではないということ、全員、改めて正しくご理解いただきたいと思います。

現時点で重要なことは、感染の連鎖を止めるということであり、感染源の特定ができるということは、調査をして追いかけていくことができるということです。

今回の感染者は、中核市の松山市に居住しており、（保健所は）松山市の管轄のため、対応は間接的となりますが、県の窓口は八矢副知事、松山市の窓口は北澤副市長と、しっかりと連携して、情報収集が遅れないようにしていきたいと思っております。

このため、感染者の行動歴の把握や濃厚接触者等のPCR検査に全力を挙げてまいります。行動歴の把握は松山市であります。PCR検査は県でありますので、スムーズに対応してください。県内において、感染拡大の懸念がある場合には、速やかに公表したいと考えていますので、情報をしっかりと収集してください。

海外や首都圏等からの転入者によりウイルスが持ち込まれ、知らないうちに感染している者も発生するかもしれない、このことを事例が示したと思います。

一人ひとりが「自分が感染を防ぐ行動」をとる、これを徹底していただきますよう呼び掛けてまいりましたが、もしかしたら感染しているかもしれないとの考えで、「感染を防ぐための行動」が重要となることを（引き続き）呼びかけてまいります。以上です。

○副本部長（八矢副知事）

ありがとうございました。

それでは、私から、「新型コロナウイルスの感染状況について」及び「今後のイベント・会合等の取扱いについて」、説明させていただきます。

新型コロナウイルスの感染状況について、集団感染が確認された5例目は、栃木県より連絡があった情報により、13名が葬儀、通夜、それに伴う会食に参加されたということ

で、4名が陽性、それ以外の9名が陰性ということでした。陽性が確認された4名については、これまで公表したとおり、いずれも松山市に居住ということでございます。陽性の4名の濃厚接触者として6名を把握しております。既に、6名のうち、4名の陰性を確認しております。また、2名の方は、感染者との接触時期に応じて、PCR検査を実施します。

それから、集団感染とは別の事例として6例目は、濃厚接触者として8名の方を把握しております。（ご家族2名は濃厚接触者として今後PCR検査を行う予定です。）また、仕事で県内各地を訪れておりますが、人を相手にする仕事ではないということですが、打ち合わせ等を行った6名の方を濃厚接触者として把握しており、今後、健康観察あるいは症状の有無により検査をしていきます。

今後のイベント・会合等の取扱いについて、改めてのお知らせとなりますが、全国や海外から人が集まるイベントや高齢者や基礎疾患を有する方などを対象とした全国的な大規模イベントは引き続き慎重な対応を行うとともに、それ以外のイベントは、感染リスクを徹底的に排除したうえで気を付けて行うという条件にしておりました。

今回の追加条件として、県内での発生リスクを抑えることや海外からの感染リスクを徹底的に排除する観点で、進学や就職により人の流入流出が盛んになる時期であることを踏まえ、体調不良の方は参加させない、3月以降の海外への渡航歴を有する者が参加していない、首都圏や関西圏など、感染拡大地域から来県・帰県した者が参加していないことを明示したうえで実施するという条件で、県下全域の方針として、改めて発表させていただいたところであります。私からの説明は以上です。

続いて、土木部から、「松山市内の県管理施設の取扱いについて」説明願います。

○本部長(土木部長)

花見に関しまして、松山市近郊の都市公園施設の対応について、昨日も報告させていただきましたが、現場で作業を行いました。宴会等の自粛要請ということで、広場等でのシートを敷いての飲食の禁止や席エチケット、マスクの着用など感染拡大防止への協力要請について看板を設置したほか、道後公園については、ロープで立ち入り禁止区域の設定作業を完了しております。以上です。

○副本部長(八矢副知事)

私から補足として、松山市の状況ですけれども、県の方針に沿って同じように花見の自粛を要請すると。城山公園については既に看板を設置して、その他についても同じように作業に入ると聞いております。

○本部長(知事)

いつ頃までに。

○副本部長(八矢副知事)

一両日中に速やかに。続いて、教育委員会から「学校の再開について」説明願います。

○本部員（副教育長）

県立学校では、3月24日にお知らせした方針に沿い、例年のスケジュールにより、新学期から学校再開いたします。

留意事項としては、入学式等の学校行事や授業における3つの感染リスク管理の一層の徹底を図るとともに、部活動についても体調不良の児童生徒は参加させない、海外への渡航歴、首都圏等への訪問歴を有する者が参加していないことを徹底するほか、呼吸器疾患や喘息等の基礎疾患等のある児童生徒への配慮についても十分に組み込んでまいります。以上です。

○副本部長（八矢副知事）

ただ今、各部局から説明がありましたが、質問等があればお願いします。

〈質問等なし〉

なお、注意喚起として、定期的な換気の呼び掛けを本庁の庁内放送にて行っており、各部長からも実施されるよう指導いただきたいと思います。

それでは、本部長から、指示等をお願いします。

○本部長（知事）

4月1日ということで新規採用職員が入ってきます。通常、きめ細かい対応ができると思いますが、今回は、そうはいかないと思います。そのため、インストラクターを中心に、しっかりとフォローをしてください。

さて、先ほど、各部局から報告がありましたが、これまでの本県における感染事例や、4月に入り、人事異動を含む人の行き来が盛んになることを踏まえ、改めて、県における水際対策を強化することとしました。

イベント等について、感染拡大リスクの低い活動から実施するという基本的な方針に変更ありませんが、新たな条件を付すことにより、海外をはじめ、首都圏、関西圏などの感染拡大地域からの感染を可能な限り防ぎたいと考えています。

県有施設の運営にあたっての注意点を追加しましたが、掲示や周知をするだけでなく、実際の運営がこの方針に沿ってなされていることの確認を徹底してください。特に指定管理（者）に委託しているところは、委託事業者まかせにならないように、実施状況を確認してい

ただきたいと思います。

また、学校再開に当たっても、再開を心待ちにしている子どもたちの気持ちや、入学式の準備、授業計画の作成、保護者等とのコミュニケーションなどに入念に取り組んでいる関係者の努力等を踏まえ、これまでの方針自体の変更はありませんが、再開に当たっては、学校行事や授業におけるリスク管理を一層徹底してください。

こうした運用については、今後の感染拡大状況等を踏まえて、変更等を行う可能性はあります。新居浜市が感染者の発生に伴い独自の追加対策を行いました。松山市もこうし

た取組があるかもしれません。このような情報を収集したうえで、迅速かつ的確な対応ができるよう、対策に万全を期してもらいたい。

なお、これまで同様、正確な情報発信に努めるとともに、関係団体に本日中に通知を送ってください。それから、ホームページ等の県民向けの情報発信についても、本日中に、迅速に発信してください。以上です。

○副本部員(八矢副知事)

ありがとうございました。本日及びこれまでの指示に関して、回答できる場所はありますか。

○本部員(企画振興部長)

本部長から指示のあった水際対策のうち、松山空港、JR 主要駅、観光港等において、3月30日にポスターやチラシにより注意喚起を実施しているところ、注意喚起の放送について、昨日依頼しまして、本日中に対応していただけることを報告します。

○副本部長(八矢副知事)

ありがとうございました。それでは以上で本日の本部会議を終了いたします。散会してください。